





現場改善 NEWS

中外ライフサイエンスパーク現場で 休憩所が密、増設を求める



公式LINEの登録はこちら

神奈川土建は、首都圏の組合と協力し、コロナ禍の建設現場の環境改善運動を続けています。

「中外ライフサイエンスパーク」現場の休憩所に、この現場に就労する組合員から「もともと建物内であった詰所(設備関係の業者が使用)が閉鎖になってしまっ

た。そのため、もう一つの建築関係の従事者が使っている休憩所に人が集中し、テーブルに間仕切りなどがあ

るもの、意味をなさないほど密集する状況になっている。休憩所を増設してほしい。」と声があがり改善を求めました。

鹿島建設関東支店から、「工事進捗(各所仕上げ工事、外構工事)に伴い、休憩所の再配置を行った。現在は2,000席以上を用意し、配席も6人テーブルを4人で利用し、机の全面、左右にパーテーションを設け、飛沫対先も実施している。また、昼食時には大会議室を2ヶ所開放して昼食をとっていただ

けるスペースも提供している。」と回答がありました。しかし現場で働く組合員からは、「このような状態には改善されない」との苦情が再

度ありました。組合からのたくさんの声が現場改善に繋がります。引き続き鹿島建設に対して、改善を求めていきます。が公式LINEへ多くのメッセージをお待ちしています。



コロナ感染が危惧される中外ライフサイエンスパーク現場

「設備関係の業者が使用)が閉鎖になってしまっ た。そのため、もう一つの建築関係の従事者が使っている休憩所に人が集中し、テーブルに間仕切りなどがあ

るもの、意味をなさないほど密集する状況になっている。休憩所を増設してほしい。」と声があがり改善を求めました。

鹿島建設関東支店から、「工事進捗(各所仕上げ工事、外構工事)に伴い、休憩所の再配置を行った。現在は2,000席以上を用意し、配席も6人テーブルを4人で利用し、机の全面、左右にパーテーションを設け、飛沫対先も実施している。また、昼食時には大会議室を2ヶ所開放して昼食をとっていただ

けるスペースも提供している。」と回答がありました。しかし現場で働く組合員からは、「このような状態には改善されない」との苦情が再

度ありました。組合からのたくさんの声が現場改善に繋がります。引き続き鹿島建設に対して、改善を求めていきます。が公式LINEへ多くのメッセージをお待ちしています。

仲間信頼される書記局を目指して 21年度書記局総会を開催

2月15日、神奈川土建の全書記局が参加して書記局総会がWEBで開催されました。ホスト会場となった本部建設プラザには益田中央執行委員長と荒井副委員長が組合代表として出席しました。

総会議事では、書記次長から就業規則を含む3つの規定改定と服務規程の新設が提案され、全体討論を通じて全会一致で確認されました。総会のま

とめとして登壇した今井書記長からは、建設労働者の賃金・労働条件や社会的地位の向上を勝ち取っていく労働組合の専従活動家としての任務を果たし、仲間から信頼される書記局集団であろうと締めくくりました。

午前中に行われた基調講演には、元東京土建書記次長で建設アスベスト訴訟全国連絡会事務局長の清水謙一さんを招き「土建運動・組織建設のDNAと書記局の役割」について学びました。終戦直後の1947年1月

15日、焼け野原の中で立ち上がった東京土建は、創立当初から組合員の多数を占める労働者・職人の立場に立った運動方針を掲げる「階級的労働組合」として出発しました。このことは全国その他の親方組合や同業組合とは明確に異なる革新的な出来事であり、建設で働く

ものであれば誰でも加入できる個人加盟の「一般労働組合」としてスタートした精神は、今日の神奈川土建にも色濃く引き継がれています。清水さんは建設労働組合の特性として、就労先が日々異なる建設労働者は、他の企業内労働組のように就労場に事務所を置くことが出来ない為、自前で組合事務所を持つことが重要であるとし、そこに労働組合活動を職業とする専従書記局が常駐していることが組合発展の要となることをあげました。ゆえに書記局は仲

間から信頼される書記であることが求められ、何事にも前向きに一所懸命努力し、新しい課題に積極的に挑戦することが大切であると結びました。講演を聞いた書記局からは、「会社員感覚ではなく労働組合たる神奈川土建の一員として日々の任務にあたりたい。(入局5カ月)」、「書記局に求められる役割と受け継がれてきた土建の歴史を再認識できました。意識を高めて組織強化拡大月間に取り組みたい。(入局23年)」などの感想が寄せられました。

Web書記総会の様子

15日、焼け野原の中で立ち上がった東京土建は、創立当初から組合員の多数を占める労働者・職人の立場に立った運動方針を掲げる「階級的労働組合」として出発しました。このことは全国その他の親方組合や同業組合とは明確に異なる革新的な出来事であり、建設で働く

ものであれば誰でも加入できる個人加盟の「一般労働組合」としてスタートした精神は、今日の神奈川土建にも色濃く引き継がれています。清水さんは建設労働組合の特性として、就労先が日々異なる建設労働者は、他の企業内労働組のように就労場に事務所を置くことが出来ない為、自前で組合事務所を持つことが重要であるとし、そこに労働組合活動を職業とする専従書記局が常駐していることが組合発展の要となることをあげました。ゆえに書記局は仲

間から信頼される書記であることが求められ、何事にも前向きに一所懸命努力し、新しい課題に積極的に挑戦することが大切であると結びました。講演を聞いた書記局からは、「会社員感覚ではなく労働組合たる神奈川土建の一員として日々の任務にあたりたい。(入局5カ月)」、「書記局に求められる役割と受け継がれてきた土建の歴史を再認識できました。意識を高めて組織強化拡大月間に取り組みたい。(入局23年)」などの感想が寄せられました。

間から信頼される書記であることが求められ、何事にも前向きに一所懸命努力し、新しい課題に積極的に挑戦することが大切であると結びました。講演を聞いた書記局からは、「会社員感覚ではなく労働組合たる神奈川土建の一員として日々の任務にあたりたい。(入局5カ月)」、「書記局に求められる役割と受け継がれてきた土建の歴史を再認識できました。意識を高めて組織強化拡大月間に取り組みたい。(入局23年)」などの感想が寄せられました。

間から信頼される書記であることが求められ、何事にも前向きに一所懸命努力し、新しい課題に積極的に挑戦することが大切であると結びました。講演を聞いた書記局からは、「会社員感覚ではなく労働組合たる神奈川土建の一員として日々の任務にあたりたい。(入局5カ月)」、「書記局に求められる役割と受け継がれてきた土建の歴史を再認識できました。意識を高めて組織強化拡大月間に取り組みたい。(入局23年)」などの感想が寄せられました。

間から信頼される書記であることが求められ、何事にも前向きに一所懸命努力し、新しい課題に積極的に挑戦することが大切であると結びました。講演を聞いた書記局からは、「会社員感覚ではなく労働組合たる神奈川土建の一員として日々の任務にあたりたい。(入局5カ月)」、「書記局に求められる役割と受け継がれてきた土建の歴史を再認識できました。意識を高めて組織強化拡大月間に取り組みたい。(入局23年)」などの感想が寄せられました。

建設アスベスト訴訟神奈川原告団

完全解決に向け 建材企業との闘いに焦点

全国の裁判所で国との和解が続々と成立する中、建材企業の賠償責任をめぐる法廷内外の闘いが、建設アスベスト訴訟の完全解決に向けた焦点になってきました。賠償基金制度のメーカー参加を求める新たな国会請願書名やメーカーに的を絞った新訴訟など、大詰めの大運動が始まります。



横浜地裁への入廷行動の様子

これら建材企業の賠償責任を断罪する最高裁判決は、私たちが求める賠償基金制度への建材企業の参加(基金への拠出)に向けて、力強い後押しとなることは間違いありません。

神奈川2陣 最高裁でメーカーに勝利 2月9日、最高裁は20年8月に高裁で敗訴した建材メーカー3社(ニチアス・A&A・M・ノザワ)の上告を不受理とし、神奈川2陣原告44人中38人の勝利が確定しました。解体工4人については、3月28日に口頭弁論が開かれ、建材企業の責任が審理されます。また、残念ながら2人の高裁敗訴

が確定しました。今回の判決は、建材企業の責任割合を最も高い水準で認めた高裁判決が最高裁で確定したことに大きな意義があります。また、最高裁は同日、九州1陣訴訟についても、建材企業の上告を不受理とし、原告勝利の福岡高裁判決が確定しました。尚、確定判決には外装建材メーカーが含まれており、賠償責任を負う企業の数が更に広がりました。

神奈川3陣 地裁で国と和解 1月26日、3陣訴訟は横浜地裁で原告29人中16人の国との和解が成立しました。残る原告の多くも順に和解が成立する見込みです。今後は建材企業の責任範囲や屋外作業員の被害救済に争点が進みます。既に3月以降に5回の期日が示され、7

月からは原告の証人尋問が予定されています。 神奈川1陣 差戻審で国と和解 1月28日、最高裁で勝利を前提に高裁に差し戻された50人の内、34人の国との和解が成立しました。残る16人についても3月の期日で和解が成立する見込みです。 一方、建材企業との関係では、22人が高裁差し戻しとなっており、2月10日に第1回目の審理が行われました。企業側は事もあるように最高裁判決で確定した争点を再度主張し、露骨な裁判の引き延ばしの姿勢をあらわにしました。建材企業が度重なる敗訴判決を下されも一切反省していないこととの表れと言えます。

を崩していません。 給付基金法の付則第2条では「国以外の者による補償基金のあり方について検討し、措置を講ずる」とうたっています。企業側が未だに法廷闘争を続ける現状からも、国が積極的に介入して被告企業を説得し、給付基金法を改正することが求められます。 国会請願書の要求項目は、建材企業の基金参加を求める他に、給付金の対象を屋外職種や違法期間外に就労した被害者に広げると共に20年の除斥期間の撤廃を求めています。

国と国の和解を終え高裁前で歓喜

建材企業の基金参加を 求め請願署名

建設アスベスト訴訟全国連絡会は、建材企業が参加する基金制度の創設を目指し、建設アスベスト被害者給付基金法の改正を求める国会請願書名

に集中的に取り組み、通常国会内での提出を目指すことを決めました。組織内は勿論、街頭宣伝でも広く署名を集め、世論を喚起する運動に取り組



街宣する横浜鶴見支部の仲間

みます。 昨年6月9日、国との基本合意に基づき建設アスベスト被害者給付基金法が成立され、1月19日から受付が始まりました。しかし、もう一方の加害者である建材企業は基金制度に拠出金を出しておらず、今後も被害者と裁判で闘い続ける姿勢

建設アスベスト被害の根絶・救済のため 建材製造企業が参加する被害者補償基金制度の創設を 最高裁は国と建材企業を断罪 被害者補償基金制度創設のための署名にご協力ください 建設アスベスト訴訟全国連絡会 通常国会で衆参議長へ請願





# つくづく人のつながり つて大事ですね



ていた際に起業説明会のチラシを見て参加し、本部青年部長の菅野さんに誘われて本部副部長を引き受けました。支部役員

は、自宅に届いたアンケートを送り返したら、クオカードが当選したので(笑)と思いついて話に花が咲きます。

当時は、本部青年部副部長と湘南支部青年部部長

## 「コロナ禍だから仲間のもとへ元気に訪問♪春の仲間増やし月間」

まん防発出下の2月より始まった春の仲間増やし月間も早1カ月が経ちました。建設国保の減免制度や事業復活支援金など、仲間に届けなければならぬ新しい情報が盛りだくさんです。今月間も万全の感染対策で仲間の声に寄り添います。

対象者は内ツ！と豆まき 横浜鶴見支部

2月3日の節分の日 は、日中から主婦の会の皆さんがパンフやチラシへ目標達成の願いを込めながらワイワイと「拡大袋」づくり。夜は縁起を担いで「恵方巻」を北北西の方角に向かってガブ



豆の数以上の拡大数を願って！

### 2分会が好調スタート

座間海老名支部

員から「お前しかいない」と言われ、分会長を務め、青年部のイベントについても、「楽しいから行こう」と家族で参加していただきます」と笑顔で話します。



スタートダッシュを決めた髯岩さん

組合に加入して良かった事を聞くと、「組合活動を通じて、人の出会いが増えた。それが一番。組合でつながって、仕事のやりとりもある。閑散期の時も人の紹介で応援として呼んでくれた。つくづく人のつながりが大事だと感じた。組合でも交流の場を増やして、いろんな話や意見を出し合いたい」と語ります。

最後に、「現在は一人親方ですが、将来は会社を設立したい」と将来の夢を話してくれました。

取材・中山佑介

分会の規模は155人で、その内、事業所単位での所属が3割程度という組織構成です。会場は宮前市民会館の大きな和室に5つの群に分かれての合同群会議です。それぞれの群が楽しく会話しているの、とてもにぎやかな雰囲気です。私が知っている役員さんも多数いる分会なので、初めて参加した群会議なのになぜかホッとした感じがしました。



和気あいあいの会議風景

群会議では、ゼネコンや住宅メーカーへの要求賃金の話題から始まり、「仕事どうだ？忙しいか？コロナ大丈夫か？確定申告の準備は？」など役員さんが丁寧に仲間の声を聞き取り、その暮らしぶりを感じています。仲間どうしの何気ない雑談から笑い声が絶えないところも神木宮崎分会の魅力です。

群会議の議題が一通り終了した19時過ぎ、役員さんが一斉に会議

### 湘南支部 内藤 翔さん (塗装)

内藤さんは高座郡寒川町の出身で、15歳のとき

家族と湘南支部管轄の藤沢市大庭へ引っ越してきました。18歳になると地元の高級生で、有限会社ヤマカに入社。病気がやたらと増えたら補償がないので神奈川土建に

入った方が良かったかと思いきや、事業主の山之内民樹さんを通じて、19歳で組合に加入しました。「当時はお金が無いので健康保険は親の扶養で、組合費だけ納めていまし

た」と振り返ります。塗装工を約10年経験して30歳で独立と同時に結婚し、今では2人の女の子を育てています。青年部役員を引き受けた経緯を聞くと、「独立を考え

て来ない人へ電話をかけます。仕事で群会議に来られなかった人やウツカリ忘れてしまった人も、20日の集約会議にほぼ参加してくれるそうです。組合員さんお互いにシツカリつながっていることが、初めて伺った私にも良く分かります。群会議に集まってきた仲間が元気になって帰るような素敵な魅力にあふれる群、そして分会でした。

### 「ごきよりにいまに備えよう」

西相支部

今年間も為すべきことを確実に！コーナンプロでの定例宣伝や宣伝カー作戦を各分会で手分けして実施します。



役員総出で訪問グッズづくり

二カ月前の長丁場を闘う拡大月間を勝ち抜くには、今すべきことを充実

させ、明日への備えとすることが大切です。「いざ」より「いま」に備えよう！この合言葉のもと、2月6日、役員総出で事務所集まり、消毒スプレー入りの訪問グッズ300個を作成しました。早速、月前半の執行委員会各分会に配布し、組合員訪問の土台づくりが完了しました。

外ツ！」と豆まきで景気づけを行いました。今日だけは科学に少しお休み頂いて、スピリチュアルで大いに盛り上がりました(笑)。やっぱり拡大月間は楽しくない！今月間は様々な形の行動参加者を増やすため、組合員が現場などで周りの職人さんへ気軽に資料を手渡しできるようにチラシ20枚をセットで梱包する工夫をしました。また毎回、激しい競争を重ねて川崎支部に負けないため、目標の突破を前倒し、1月中旬の50%突破を目指します。仲間増やしと人づくりの月間に勝利します！



「60分de名著」来て！見て！感じた！

# 新人書記局の学習奮闘記

本紙1月号でも登場したオンライン連続講座「60分de名著」は、新人書記局の基礎理論の学習としても活用されました。労働組合という未知の世界に飛び込んできた新人たちには、日々の運動全てが初めての経験です。連続講座の感想文を紹介しましょう。

「フアシリテーション革命」著：中野民夫



講義の中で、定期的開催されている会議や企画に対して「誰に対して？何のために？」の議論が少ないとの問題提起がありました。「この企画の対象は誰なのか」「何の目的で開催するのか」



「まともでない言葉を生きろ」著：荒井裕樹

言葉は人間にとって一番重要な器官であると同時に、一番使い方が難しい道具だと思えます。著者が指摘するように今の社会には他者を否定し、人の尊厳を傷つけ、攻撃する言葉があふれています。

他者も押さえつけて生きることになります。労働者が勇気を出して自分たちの言葉で語ることで、それを聴くこと、聴きあうこと、自己表現を続けることが多くの人が生きやすい社会に変えていくことにつながると思います。紙谷あずさ(入局1年3年)

「コミュニケーション・オーガナイズング」著：鎌田華乃子



訪問行動等で様々なメリットを掲げて、加入や参加を勧める場面を経験しましたが、今回、コミュニケーション・オーガナイズング



「運動は波のようなもの」という表現がとても印象的でした。SNSが普及している昨今、「ツイッター・デモ」という言葉をよく耳にします。確かにハッシュタグを使って意見を発信することは

問題の周知や提起にもつながり、決して無意味なものではありません。しかし、ディスプレイの向こう側にいる顔も名前すらも知らない相手と力を合わせて具体的な運動に発展させるには限界があります。仮想空間ではない、リアルな対話を通じて組織はつくられ、その過程を経て運動の力は強くなることを学びました。太巻里葉(入局1年)

グの講義を受けて、改めて自分のアプローチでは適切な効果を上げられないことを理解しました。メリットだけでは本当の楽しさは伝わらず、楽しただけでは苦労した喜びや価値は伝わらないため、それらを細かく正直

今月のテーマ 起床、寝返り時のめまいは耳石(じせき)が原因かも



市川可奈子保健師の健康のススメ

めまいという症状、メニエール病を思い浮かべる方も多いと思えますが耳鳴りや難聴の症状が無く、突然起こるめまいの原因の一つに耳石(じせき)があります。良性発作性頭位めまい症といいますが、実はメニエール病よりも多いのです。耳の中の平衡感覚を調整している部分に耳石が入りこみ、頭を動かすことで耳石が動きめまいが起ります。

はがれた耳石が動く

耳石は耳石器にくっ

悩まず専門医への相談を

ただし、めまいには脳内などの病気が隠れていることもありますので、まずは精密検査

を行い、異常がないか確認をした上で治療をすすめていきます。耳石によるめまいは数分や数日で治まる場合が多いのですが、継続する場合、耳石を正常な位置に誘導するための頭部の体操であるリハビリが必要になります。焦らずにゆっくり治療していきましょう。めまいで悩んでいる方はめまいの治療を専門的に行っている耳鼻科への受診をおすすめします。

新しいジブンを始めよう。

新生活のスタートに、新しいことを始めようと思っているあなた！  
まず、カラダ動きから始めてみませんか？  
カラダを動かすと、自然とココロもリフレッシュ！  
ルネサンスの充実のマシンで、運動習慣を始めましょう。

期間限定 4/2(土)▶5/29(日)

おすすめ! 月額固定 使いたい放題プラン  
月々9,570円 (税込) Monthly コーポレート会員

事務手数料  
・月会費 1ヵ月分  
・レンタル用品 最大2ヵ月分  
通常3,630円/月(税込)  
タオル(大)×セット・シューズ・Tシャツ・ハーフパンツ

0円

都度払い 使う毎にお支払い  
1回 1,980円 (税込) 1Day コーポレート会員

レンタル用品 入会当日 0円  
通常1,600円/回(税込)  
タオル(大)×セット・シューズ・Tシャツ・ハーフパンツ

まずは見てから! ラクラク見学予約はコチラ!

お手続きに必要なものなど詳細もご案内しています。

※登録に必要な証明書類「コーポレート会員登録用証明書」は各支部まで

RENAISSANCE お問い合わせ 03-5600-5399 平日/11:00~16:00 店舗の詳細は ▶ ルネサンス 店舗一覧 検索

## 技術センターだより 資格講習会のご案内

- ### 神奈川土建の指定講習
- 職長・安全衛生責任者教育  
ーリスクアセスメント含むー  
(受講料16,000円、休憩を除く14時間講習)  
3月27日(日)~28日(月) 会場:建設プラザかながわ
  - 有機溶剤作業主任者技能講習  
(受講料:14,000円、休憩を除く13時間講習)  
3月26日(土)~27日(日) 会場:相模原支部事務所
  - 石綿作業主任者技能講習  
(受講料:10,000円、休憩を除く12時間講習)  
4月29日(金)~30日(土) 会場:建設プラザかながわ
  - フルハーネス型安全帯使用作業特別教育  
(受講料:8,000円、休憩を除く6時間講習)  
3月20日(日)9:00~ 会場:横須賀三浦支部事務所  
3月27日(日)9:30~ 会場:ココファン横浜鶴見  
3月27日(日)9:30~ 会場:厚木商工会議所  
3月27日(日)9:30~ 会場:相模原市産業会館  
4月3日(日)9:00~ 会場:川崎中央支部事務所  
4月17日(日)9:00~ 会場:建設プラザかながわ  
4月24日(日)9:00~ 会場:大和支部事務所

- 足場の組立て等作業従事者特別教育  
(受講料:7,000円、休憩を除く6時間講習)  
4月24日(日)9:00~ 会場:横須賀三浦支部事務所
- 職長能力向上教育  
(受講料:8,000円、概ね6時間講習)  
5月8日(日)9:00~ 会場:湘南支部事務所
- 丸ノコ等取扱い作業従事者教育  
(受講料:6,000円、休憩を除く4時間講習)  
5月8日(日)9:00~ 会場:平塚支部事務所
- 熱中症予防労働衛生教育(指導員・管理者)  
(受講料:6,000円、休憩を除く3時間講習)  
5月29日(日)9:00~ 会場:建設プラザかながわ

- ### 神奈川建設労連の講習
- ※支部を通じ神奈川県連に申込みして下さい
- 玉掛け技能講習  
5月10日(火)11日(水)15日(日) 受講料28,000円  
(資格保持者24,000円)
  - 石綿作業従事者特別教育  
4月14日(木) 受講料:3,000円
  - 刈払機取扱作業従事者特別教育  
5月25日(水) 受講料:13,000円

その他の提携講習機関  
HI技術教習所 コマツ教習所 PEO建機教習センター(旧:日立建機教習センター) 日建学院 総合資格学院 技術技能講習センター 等、詳細は各支部窓口にお問い合わせください。

青年部マル得援助金のお知らせ  
青年部加入者の「マル得援助」の対象に「マル得資格取得祝金」に対応する国家資格等の受験料も加わりました。受験料の払込証または領収書を添付して申請を行ってください。

### 申込み、問合せは所属支部事務所へ

☆写真2枚(縦3cm×横2.4cm)必要  
☆公的機関の発行した身分証明書で氏名・住所・生年月日の確認をします  
☆日程変更や中止になる場合もありますのでご注意ください

☆掲載した講習は、すべて青年部マル得援助金の対象です。  
☆無断欠席、当日のキャンセルによる受講料の返還には応じかねます  
※作業主任者講習、職長・安責教育、準備講座、JW-CAD等には雇用保険・一人親方労災保険加入者は保険番号の記入と加入証のコピーの添付が必要です。